

## 第2部課程第167期（平成25年5月9日～7月17日）

課 目 名	4-2 地域産業論
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	<p>高崎経済大学地域政策学部・大学院地域政策研究科 教授 河藤 佳彦          &lt;プロフィール&gt;          1982 年 3 月 早稲田大学 政治経済学部 経済学科卒業          1982 年 4 月 大阪府に入庁（上級行政職）          1987 年 3 月 埼玉大学大学院 政策科学研究科（現：政策研究大学院大学）          修士課程修了          2004 年 3 月 大阪商業大学大学院 地域政策学研究科（地域経済政策専攻）          博士後期課程修了          2005 年 4 月 大阪府企業局 企業監理課 参事          2006 年 4 月 高崎経済大学 地域政策学部 助教授          2011 年 4 月 高崎経済大学 地域政策学部 教授（現在に至る）</p>
ね ら い	<p>地域経済の活性化に向け、自治体における産業政策の重要性は、近年、ますます高まっている。しかしながら、自前で産業振興策を作成できる自治体は多くはない。本講義では、地域産業政策の前提となる地域経済の構造にかかる分析について、その基本的な考え方を理解することをねらいとする。</p>
講 義 概 要	<p>地域産業論【Ⅰ】 地域産業を巡る基本的な理解          （１） 産業に関する基本的な概念・理論          （２） 産業の諸相に関する理解（事例紹介）          （３） 地域における産業の役割          （４） 地域産業政策を捉える視点（主体と対象、中小企業の重要性など）          地域産業論【Ⅱ】 地域産業資源を活かした地域振興（事例研究を中心に）          （１） 地域産業資源の多様性と優位性          （２） 産業集積地（産地や企業城下町など）の地域経済とその振興策          （３） 農漁村・中山間地域の地域経済とその振興策          （４） 商店街・中心市街地の活性化（まちづくりと産業振興）</p>
受講上の注意	<p>講義は2時限であるが、地域における産業振興の重要性への理解を期待するので内容は広範囲にわたる。講義は集中して真剣に受講してほしい。</p>
使 用 教 材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義には、レジュメと関係資料を用意する。また、スライドを使用する。</li> <li>・書籍の持参は不要。</li> </ul>
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし